

学校教育目標

郷土を愛し、心豊かでたくましく、主体的・創造的に生きる獅子島の子の育成

～キャッチフレーズ～ 青い海と緑の島で学び、未来を拓く獅子島の子

目指す子ども像

自主自律 (かしこく) 敬愛感謝 (やさしく) 継続錬磨 (たくましく)

目指す学校像

- 信頼と和で結ばれ、組織体として機能する学校 (まとまりのある学校)
- 環境が整備され、花と緑のきれいな学校 (美しい学校)
- 家庭や地域に信頼される開かれた学校 (開かれた学校)

目指す教師像

- 人間性豊かで信頼される教職員
- 子どものよさに気付き、協力して子どもの可能性を伸ばす教職員
- 教育公務員としての誇りと自覚をもち研修に励む教職員

学校経営の重点課題

- ① 離島の小規模小中一貫校という特性を生かした個が輝く、特色ある教育活動の推進
- ② 主体的に学ぶ態度と基礎学力の定着、家庭と連携した学習習慣及び読書習慣の確立
- ③ 「島立ち」を見据えた自己肯定感・自己有用感、コミュニケーション能力の育成 (キャリア教育の充実)
- ④ 健康や安全、体力に関心をもち、実践する態度を育てる体育指導や保健・安全指導の充実
- ⑤ コミュニティ・スクールを基盤とした地域とともに歩む学校づくり～地域資源の活用
- ⑥ 業務の簡素化や効率化による業務改善の推進～教職員の80%が業務改善進行の実感

「島立ち」(社会的自立)に向けて

獅子島で育った「誇り」と「感謝」、「自信」と「やる気」(自己肯定感・自己有用感) 「思いやりの心」と「コミュニケーション能力」(社会性)の醸成・育成

確かな学力【自主自律(かしこく)】

《重点実践事項》

主体的・対話的で深い学びへの授業転換

- 1 小中教諭による乗り入れ授業の充実 ⇒ 全児童・生徒を全職員で!
- 2 複式少人数指導法の工夫・改善 ⇒ 授業づくり3ポイントの徹底
 - ① 目標の明確化 (めあての板書100%)
 - ② 子どもが主役となる学び (書く活動⇒対話活動による繰り返し20分確保)
 - ③ ラスト10分の充実 (子どもによるまとめ、類似問題など)
- 3 ICT機器の活用 (タブレットの日常的な活用)

9か年を見据えた個々の確かな学力向上(どの子どもプラスに!)

- 1 個別指導の充実⇒確実な見届けと補充指導 (1単位時間:1人1回以上声掛け)
- 2 9か年を見通した確かな学力の定着 ⇒ 学力定着状況個人カルテの活用 (どの子どもプラスに!)
- ① 重点目標設定 (5月まで)
- ② 達成状況確認と再指導 (諸学力検査結果分析⇒指導法の改善)
- ③ 年度末の達成状況の確認(CRT)

豊かな心【敬愛感謝(やさしく)】

《重点実践事項》

異年齢交流による心の教育の推進(自己肯定感・自己有用感の育成)

- 1 ひまわり週間(年5回)を中心とした人権同和教育の推進
- 2 幼小中の一貫性を生かした基本的生活習慣の指導の充実 (生活のきまり・校則等の見直し)
- 3 道徳科授業の完全実施 (35時間) と授業参観時の道徳授業(年1回)
- 4 ストロングポイントサポート (長所支援) ⇒ 全員に出番!
- 5 花一杯の環境づくり(1人1鉢)

小中一貫して取り組む特色ある教育活動の充実

- 1 総合的な学習の時間の見直しによる交流活動・ふるさと学習の充実
 - ・ サツマイモ・ジャガイモの栽培(幼・小・中)
 - ・ 獅子島一周遠行・つり大会・鯨料理教室(中)
 - ・ ひょうたん島活動・オサ・ミカン収穫体験(小)
 - ・ 獅子島太鼓(小中)
- ※ 地域人材や素材活用(昨年+1回)
 - 2 縦割り班・ブロック別活動の充実
 - ・ 清掃活動、集会活動、栽培緑化活動、交流給食の工夫・改善
 - ・ ブロック別集会での全員発表
 - 3 家庭と連携を図った読書活動の推進
 - ・ 目標読書冊数の達成(8割)

たくましい体【継続錬磨(たくましく)】

《重点実践事項》

体力向上のための環境整備(日常的な体力づくりや自主的な健康管理の推進)

- 1 一校一運動(縄跳び、ランニング)を中心とした体力づくり・運動遊びの推進
 - ・ 「体力アップ!チャレンジかごしま」への積極的な取組
- 2 体力テスト結果に基づく体力・気力づくりの推進⇒個人カルテの活用 (記録向上100%)
- 3 部活動(中)の推進

自主的・主体的で、発達段階に応じた健康・安全教育の推進

- 1 定期的容儀指導(週1回)の実施と性に関する指導の完全実施 (各学年2時間)
- 2 危険予知能力の育成に向けた自然災害や火災、不審者対応を想定した避難訓練の実施 (学年のレベル差や地域との連携を考慮した防災訓練)
- 3 施設設備の安全管理の徹底⇒事故0、安全点検後の改善1週間以内
- 4 正しい食生活習慣形成と食事作法の定着⇒毎月「食育の日」における交流給食実施

【家庭との連携】

- 1 家庭学習の習慣化(小) 学年×15分、(中) 2時間
- 2 家庭と連携した読書活動の推進
 - ・ 音読(毎日)、読書目標冊数(昨年度+5冊)
- 3 自己肯定感を高める親子のふれあい(傾聴:1日1回)
- 4 運動遊びを通した親子のふれあい(週1回)
- 5 「早寝・早起き・朝ご飯」の実践(90%以上)

【地域連携・貢献】

- 1 コミュニティ・スクールによる4つの支援(教育活動・安全見守り・環境整備・健全育成)
 - ・ 学校支援ボランティアの積極的活用(学期1回)
- 2 地域活動への積極的参加(参加率100%)
 - ・ 獅子島太鼓による地域行事への参加(一撥入魂)
- 3 コミュニティ・スクール制度を活用した地域支援の充実(1行事1改善)

家庭との連携(心も体も安らぐ家庭)

地域との連携(地域は学びのステージ)